

冬のアクティビティー

雪板を作ろう!!



雪板（ゆきいた）はボードに乗ってスノーボードやサーフィンのように雪の斜面を滑ります。すべりの自由度も高く、ボードに乗って里山で家族と一緒に遊んだり、バックカントリーでも楽しむことができます。本格的な雪のシーズンを前に自作の雪板を作ってみよう。

12月15日（日）午前9時～午後4時
／ふるさと体験館「北上」

- 定員 10人（先着順）
締め切り 11月30日（土）までに電話で同館へ。
（定員になり次第締め切ります。）
参加料 大人（中学生以上）1人4000円
小学生 1人3000円（保護者同伴のこと）
（材料代、講師料、保険料、昼食代込み）
制作内容 あらかじめ用意した板のカット、研磨、デザイン・塗装
※汚れてもよい服装でおいでください。（詳しくは裏面に）
申込・問い合わせ ふるさと体験館「北上」へ

ふるさと体験館「北上」

岩手県北上市和賀町山口23-24-5

TEL 0197-72-2883 FAX 0197-72-2993

HP <https://taikenkan.com>



e-mail/ k-zaidan@ginga-net.ne.jp



雪板づくりの流れ

★作り方(完成までの流れ)

- 1 あらかじめ反りを入れた合板を好きな形にカットします。
(電動工具を使います。軍手など手袋を用意してください)
 - 2 紙ヤスリを使ってスルツルに磨きます。
 - 3 ウレタンニスを塗ります。
 - 4 板に好きな絵や文字を書いたり、ステッカーなどを貼り付けます。
→ 始まる前までに、書きたいデザインを考えておいてください。
 - 5 ゴムマットを貼り付けます。
 - 6 スキーワックスを塗り、安全に気を付けながら滑りましょう。
- ※ ニスの乾き具合によって、最後までできないときは、自宅で作業していただく部分を説明します。

★服装、持ち物、注意点など

- 1 電動工具を使います。お子様は保護者の方に代わっていただくか、講師がお手伝いします。
- 2 木材カットや塗装をします。汚れてもよい服装をご用意ください。
- 3 暖房のない場所で作業する時間があります。寒くない服装でおいでください。
- 4 木工作業ができる手袋をご用意ください。